インタビュ

院長に話を聞きました。

はまちの医療拠点として期待されています。そこで、これから 副隆一さんが就任されました。少子高齢化が進む中、日野病院

6月1日、日野病院の新院長に堀江裕病院長の後任として、浜

の日野病院の将来像と目指す地域医療などについて浜副隆一病

新

院 長

ち続けています。 負」という気持ちをいつも持 として「一人ひとりが真剣勝

6

月 1 日 、

日野病院長に就

大 覧の医療が提供できなけ 地域の病院とは違う面もあり 部の病院と少子高齢化が進む ほっといても患者が来る都市 ればなりません。しかし、

の拠点」として日野病院は責 福祉が融合した総合サービス 独自の医療サービスを提供で きる「住民主体の保健・医療 任を果たさなければならない その地域の事情に合わせた

域で診療したいと思っていま 学生時代から医者が少ない地

私は、

人の命を預かる医師

と思います。

つながると思います。

なってがんばります。

大小さい時の掛り付け外科

が医師を目指したのは、

事ができて喜んでいます。

音を聞きながら、心地よく仕

ません。

日野川のせせらぎの

身近に感じます。 ここに就任

したことも何かの縁かもしれ

8年前からカヌー を始めたこ

任しました。日野町には、

ともあり何回も来ているので

医の先生が大好きで、あこが

れて外科医を目指しました。

つくりあげるものではありま 親しまれる病院を目指します。 連携を図りながら築いていく せん。住民と病院とがともに も住民の皆さんから信頼され、 ものだと思います。これから 住民の皆さんが何を求めて 病院は、決して院長だけが

にしていきたい。 医療費負担 深めていただき「健康なまち」 せん、健康づくり講演会など る医療するところではありま 思います。また、病院は単な でかけ、その声を聞きたいと いるのか 。 積極的に地域に 減はまちにとって経費削減に を開き、健康について知識を いでしょう くると思います。 そういう意味でも「病院が

女がます。この病院は少子高文士 営面にも力を入れていき れば「稼働率が上がり、良質 らこの病院を選んでいただけ 齢化の進む厳しい環境の中に 定」と、良い循環が生まれて の医療が提供でき、経営も安 ありますが、住民の皆さんか

> いきたいと思います。 あるまち」の存在感を出

して

買えません。病院がなければ が、数字に表れてこないとこ ろも大切です。 まちに病院が 安心して暮らすこともできな あるという安心感はお金では 経営は数字で評価されます

Ryulchi Hamazoe

昭和 25 年生まれ 54 歳。昭和 50 年鳥取大学医学部医学 平成7年に博愛病院外科部長に就任、平成8年か ら同病院の副院長に。米国ウィスコンシン大学移植外科 臨床研究員として留学経験を持つ 趣味は、 ギングなど。なかでもカヌーは8年前から始め、 間 30 回は日野町に通う 日野病院 電話 0859-72-0351

人と後、訪問医療など積極的 です。皆さんから信頼される 整備にも力を入れていきたい れから地域の受け皿など環境 あってこそのもの。 それは家族や地域の受け皿が やはり在宅介護は究極のホス 療に取り組んでいきたいです。 で支え合う心が大切です。こ ピタル(緩和ケア)。しかし、 病院を目指しスタッフー丸と に地域に出かけていく診 地域全体